

令和7年度 第2回 教育課程編成委員会 議事録

1. 日時: 2026年3月2日 午後3時～午後4時
2. 出席者:
 - 久保田 トミ子 先生
 - 久保田 あけみ先生
 - 邑岡校長
 - 重岡
 -
3. 議題:
 - 学生動向について
 - 行事とカリキュラムについて
 - 留学生と教育他に関する意見交換
4. 主な議論事項:
 - 新卒入学者動向:
 - 過去8年間で高校卒業生の入学者が大きく変動し、特に来年度は11名と低迷している。高校生の減少や大学進学の容易化が背景にあるが、それ以外の要因も大きいと認識。
 - 地域別では尾道市、三原市、福山市、島なみ海道沿いからの入学者が減少傾向にある。
 - 留学生動向と課題:
 - 来年度はミャンマーからの留学生8名を受け入れる（本校初の大人数）。
 - 行事・カリキュラム:
 - 学生が現場体験を通じて学べるプログラムを継続し、学生が主体となる楽しい行事も企画していく方針。
 - 介護福祉士実務者研修の受講者数が低迷しており、募集強化が求められている。
 - 外国人技能実習生向けの国家試験対策オンライン講座を継続実施する。
 - AI授業の導入は、AIの正しい活用法、プロンプトの入れ方、ハルシネーション（誤情報）への注意など公開講座として実施する。

5. 意見交換を踏まえた決定事項

- **高校訪問の強化:** 来年度は教職員総出で、県東部（特に島なみ海道沿い）の高校を定期訪問し、新卒入学者確保に向けた営業活動を強化する。
- **留学生の学習・生活サポート:** 4月から週1~2回程度、留学生のための補習授業と相談時間を設ける。月1回は県内監理団体から生活指導や悩み相談のサポートを依頼する。
- **日本語教育の強化検討:** 日本語教育強化のためのカリキュラムについて、進捗状況を見ながら検討を進める。
- **実務者研修の募集継続:** 介護福祉士実務者研修の受講者募集を継続し、就学資金貸付やハローワークの助成金活用をアピールする。
- **AI授業の公開講座化:** AI授業は学生向けだけでなく、地域住民向けの公開講座としても実施する（申し込みは3月中旬まで）。
- **新規事業における外部連携:** 新規事業（AI授業、実務者研修、御調の総合福祉施設運営など）の運営において、外部との連携を強化する。
- **AIツールの活用指導:** 報告書作成などにおいて、AIツールを適切に活用できるよう、学生を指導する。